


8日(木)~11日(日)	福生七夕まつり
18日(日)	「福生まちなか涼み処」ロビーコンサート
31日(土)・9月1日(日)	インターナショナルフェア

スポーツ祭東京 2013
開催まで **58** 日
【会期】9月28日(土)~10月14日(祝)
福生市はソフトボール競技(成年女子)の開催地です
【福生市の日程】9月29日~10月1日
【福生市の会場】福生野球場、市営競技場



今号の主な記事 2面 多摩フェスティバル開催！ 3面 いよいよ開催！ 第63回福生七夕まつり 4面 敬老大会にお越しください
5面 「少年野球オール福生」が発足式を行いました 6面 公民館子育て応援講座 7面 国体NaVi 8面 市職員募集

「平和のつどい」を開催します

「市民が語る福生 語り継ぐ昭和」

- 【日時】 8月18日(日)午後1時開場、午後1時30分開演
- 【場所】 市民会館小ホール(つつじホール)
- 【定員】 260人(当日先着順)
- 【問合せ】 総務課総務係 ☎ 551・1576

市主催の「平和のつどい」を開催します。入場無料となっておりますので、皆さんお誘い合わせのうえ、お気軽にご参加ください。

26回目となる今年は、昨年に引き続き「市民が語る福生 語り継ぐ昭和」をテーマに、その当時の貴重なお話を講演していただきます。

今年、山下光男氏に戦中から戦後にかけての福生の様子や空襲の体験談等をご講演いただく予定です。

また、今年も好評につき、福生市在住のジャズシンガー、ダイナマイト・ミキさん、サンサン・シンガーズの皆さんをお招きし、懐かしい歌謡曲を会場の皆さんと一緒に歌う演奏会を企画しています。

▼講演会

- 【講師】 山下光男氏
- 【テーマ】 戦時下の少年

▼演奏

- 【出演】 ダイナマイト・ミキ、サンサン・シンガーズ
- 【テーマ】 みんなで歌おう昭和



福生市表彰式が行われました

福生市表彰条例に基づき、次の方々が7月6日に表彰されました。



＜自治功勞表彰＞

- ▼副市長及び助役として多年にわたり市の発展に貢献した功績に基づく表彰
坂本昭氏
▼教育長として多年にわたり市の発展に貢献した功績に基づく表彰
宮城真一氏
▼教育委員会委員として多年にわたり市の発展に貢献した功績に基づく表彰
長谷川貞夫氏
▼選挙管理委員会委員として多年にわたり市の発展に貢献した功績に基づく表彰
細谷弘一氏

＜一般表彰＞

- ▼町会長等として多年にわたり市行政に貢献した功績に基づく表彰
石川豪一氏、笹本勇司氏
▼社会教育委員として多年にわたり市行政に貢献した功績に基づく表彰
日野さよ子氏

▼学校医として多年にわたり市行政に貢献した功績に基づく表彰
波多野元久氏

▼学校歯科医として多年にわたり市行政に貢献した功績に基づく表彰
河野紹芳氏

▼防災会議委員として多年にわたり市行政に貢献した功績に基づく表彰
宮川榮次氏

▼交通安全推進委員会委員として多年にわたり市行政に貢献した功績に基づく表彰
乙津慎一氏

▼明るい選挙推進委員として多年にわたり市行政に貢献した功績に基づく表彰
今野多美子氏

▼保護司として多年にわたり市行政に貢献した功績に基づく表彰
島田晏治氏

▼公民館運営審議会委員及び青少年問題協議会委員として多年にわたり市行政に貢献した功績に基づく表彰
高水清安氏

▼消防団員として多年にわたり市行政に貢献した功績に基づく表彰
高野恒行氏、降駒春徳氏、久下和春氏

【問合せ】 総務課総務係 ☎ 551・1576

公民館主催事業

「戦争絵画とその時代」講演会および展示会

戦争絵画(戦争を題材として描かれた戦争記録絵画)を題材に平和を考える機会として、講演会および展示会を開催します。

今回は、美術史から戦争絵画を考察します。また、当時の疎開生活などにも触れていきます。

▼講演会

- 【日時】 8月17日(土)午後2時~4時(午後1時30分開場)
- 【場所】 市民会館・公民館第4・5集会室
- 【定員】 80人

- 【講師】 中込達夫氏(元公立小学校校長)、早野禎氏(創元会会員)
- ▼展示会

- 【日時】 8月10日(土)~18日(日)午前9時~午後7時
- 【場所】 市民会館・公民館展示スペース
- ※講演会・展示会とも申込み不要、直接会場へ。
- 【問合せ】 公民館事務所 ☎ 552・2118

全力投球

福生市長 加藤育男



ソフトボール 子ども体験塾にて

国体、そしてオリンピックへ「躍動感があって迫力満点。緊張と恐怖でボールが見えず、手も足も出なかった。」

これが、女子ソフトボール北京オリンピック金メダルの上野由岐子投手と対戦した感想です。いくら私に野球経験があると言っても、レベルの違いは明らかで、関係者のシナリオ通りの結果となりました。

この対戦は、来月末から開催されるスポーツ祭東京2013第68回東京国体に先駆けて行われた、子ども体験塾の中でのエキシビジョンです。改めて、トップアスリートの凄さをバッターボックスで味あわせてもらっただけで、大変光栄な思いです。

今回の国体は、東京都で54年ぶりに行われる大会で、開催に向けての盛り上がりは2020年のオリンピック招致につながり、そして野球・ソフトボールのオリンピック種目への復活の可能性も高まるのではないかと期待しています。

1964年の東京オリンピックのときには、私は小学5年生でした。近所のお兄さんが福生の町中を聖火ランナーとして走ったり、テレビで開会式を見たり、子ども心に大変な高揚感に包まれたものでした。ぜひ、今の子どもたちにもあの感動を体験して欲しいと思います。実現させるためにも、国体で大いに盛り上がりましょう。